

防湿・断熱システム天井

実用新案 No.2523999 号

スウィムライト **不燃**

国土交通大臣認定・不燃NM-0755-1

温水プールにおいて問題となる天井の結露を解決する、
イソシアヌレートボード防露工法。



スウィムライトシステムとは

近年、高齢化に伴う健康への関心が高まるなか、温水プールなどのスポーツ施設の建設が盛んですが、過去の温水プールにおいては防湿及び防露対策がほとんど考慮されていないのが実情です。

天井・壁部での結露発生による表面の汚れ、天井裏への水蒸気の透湿による金属部材の錆や腐食、とくに最近では天井材の吸湿や地震などによる天井の落下が大きな問題となっております。

スウィムライトシステムとは、推奨天井下地にスウィムライトボードを圧着張りの上、目地部を専用アルミテープで防湿処理し、専用アルミジョイナーをかいして天井下地に機械的にビス固定することにより、弱点となりやすい目地部を堅固な構造とする安心かつ安全な天井です。



スウィムライトボードの特徴

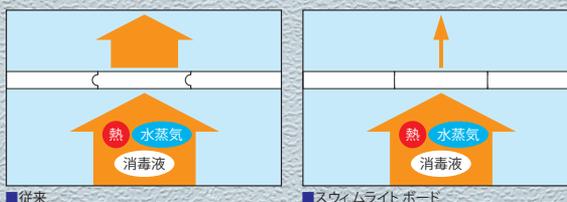
1 断熱性能 = 省エネ

スウィムライトボードは高い断熱性能を發揮し、燃料の使用量を減らします。

品名	厚さ (mm)	熱抵抗値 (m ² k/W)	
スウィムライトボード	20	0.952	
バスリブ	9	0.535	
耐湿ロックウール板	12	0.22	

2 防湿性能

スウィムライトボードは、アルミホイルを面材とするため水蒸気の透湿は皆無に等しくなっています。



3 不燃材認定

スウィムライトボードは、不燃認定材のため大面積にも対応できます。

4 施工方法のシステム化

スウィムライトシステムは、少ない種類の部材で複雑な納まりにも対応できますので、工期短縮が図れます。

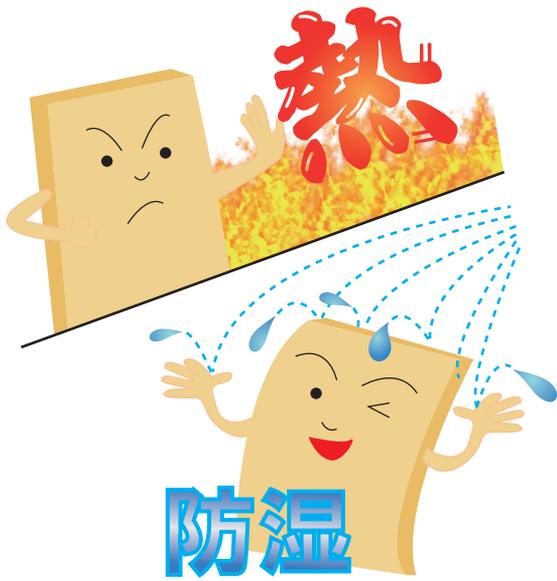
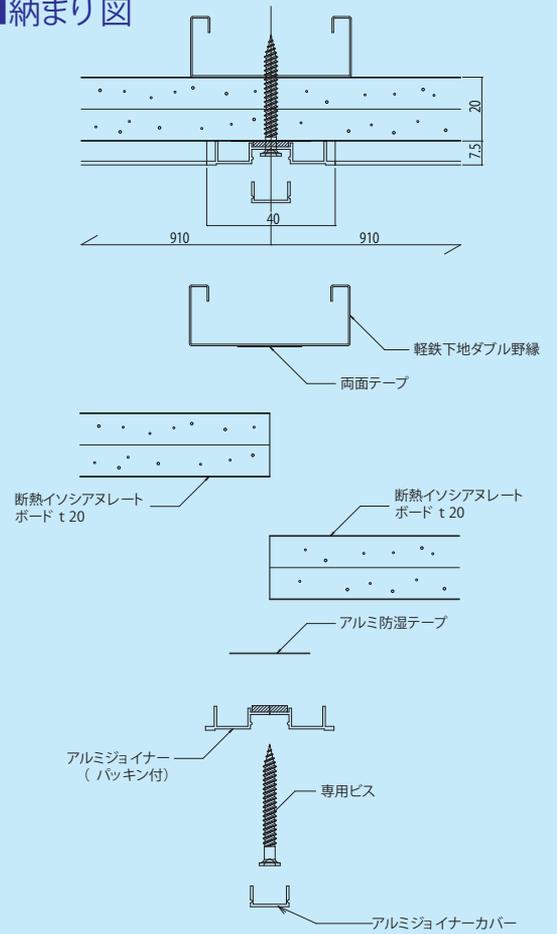
5 軽量

スウィムライトボードは、1㎡当り約1.0kgと天井材としては非常に軽量で、屋根などの構造体への負担を減らし、地震などの災害時にも安心です。



防湿・断熱イソシアヌレートボード
スウィムライト 不燃

■納まり図



▶ 県営水泳場



▶ スポーツクラブ



▶ 町民プール



▶ 生涯スポーツ施設



■スウィムライト天井主要構成部材

品名	材質	仕様(サイズ等)
スウィムライトボード	ガラス繊維入り イソシアヌレート ボード	W910×L1820
専用アルミジョイナー	表面:アルマイト処理	W40×L3640
	裏面:アルミ	W40×L2960
専用アルミ防湿テープ	化粧アルミ箔	W25×10m巻・W50×10m巻
軽鉄下地野縁受け	高耐食めっき鋼板	38×12×1.0
軽鉄下地野縁		19×50×0.4

■スウィムライトの物性値 (不燃NM-0755-1)

項目	単位	試験条件	物性値
使用温度範囲	°C	当社法	-30~+120
熱伝導率	W/mk(kcal/mh°C)	JISA9511	0.022
密度	kg/m ³	JISA9511	32
圧縮強度	N/cm ² (kgf/cm ²)	JISA9511	20以上(2.0以上)
曲げ強度	N/cm ² (kgf/cm ²)	JISA9511	45以上(4.6以上)
吸水量	g/100cm ²	JISA9511	2以下
透湿係数	ng/m ² sPa(g/m ² hmmHg)	JISA9511	2以下(0.001以下)
燃焼性	燃焼時間	JISA9511	60
	燃焼距離		20
製品重量の目安	kg/m ² @20t	—	1.0

※建材試験センター、日本総合試験所、北海道立寒地建築研究所、北海道立工業試験所、化学品検査協会の、および当社データによる。

⚠️ 注意事項等

- 天井裏は、必ず加圧空調を行うなど十分な換気を確保してください。
- 屋根裏面・屋根スラブ・壁面などでの結露防止のため、必ず断熱処理をしてください。
- 防カビ対策として、室内の十分な換気を確保してください。
(休館日・営業終了後などプールを使用しないときは、プールにシートを被せるなどして室内が高湿にならないように留意してください。)
- 天井点検口は気密型を使用してください。
- 空調器具、照明器具など天井を貫通する器具類には、必ず気密構造を検討してください。
- 商品は受注生産のため、納期に1ヶ月程度のお時間を頂戴します。

- このカタログの記載内容は2015年6月現在のものです。
- 製品の改良等のため、製品仕様を予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。
- 印刷物を実際の商品とは、多少色調が異なる場合があります。
- このカタログに記載されている表・図面・写真等を無断で転載、あるいは複製することは固くお断りします。

販売元 **株式会社イノアック住環境**

名古屋市熱田区大宝4丁目9-27 〒456-0062
TEL(052)681-2111 FAX(052)682-6909

製造元 **株式会社東北イノアック**

宮城県遠田郡美里町北浦字二又下28 〒987-0005
TEL(0229)34-2173 FAX(0229)34-2303

協力会社 **株式会社桐井製作所**

東京都千代田区内幸町1-1-1
帝国ホテルタワー18F 〒100-0011
TEL(03)3539-6710 FAX(03)3539-6660

責任施工店 **東海物産株式会社**

- 本社 名古屋市名東区小池町434 〒465-0047
TEL(052)779-2267 FAX(052)779-1700
- 東京営業所 東京都品川区大崎5-4-12 〒141-0032
TEL(03)3490-1175

